

令和7年10月24日

港区と港区議会は、パキスタン・イスラム共和国での洪水による被害に対し、見舞金をお届けしました

パキスタン・イスラム共和国では、令和7年6月下旬から続く大雨の影響により各地で大規模な洪水が相次いで発生しており、多数の死傷者及び被災者が発生する甚大な被害が出ています。

港区には、パキスタン・イスラム共和国大使館（港区南麻布四丁目6番17号）が所在し、区の様々な事業にご協力いただいています。

清家愛港区長と土屋準港区議会議長はともに、令和7年10月24日（金曜）、駐日パキスタン・イスラム共和国大使館のアブドゥル・ハミード次期大使を訪問し、港区民を代表して、心からのお悔やみとお見舞いを申し上げるとともに、被災地の日も早い復興を祈る気持ちをお伝えしました。



▲ 左から 土屋準港区議会議長、
アブドゥル・ハミード次期大使、清家愛港区長

港区からの見舞金
150万円

港区議会からの見舞金
10万円

※見舞金は、指定の口座に送金済みです。